

八上校区まちづくり協議会広報誌

やかみ高城

第七号

発行日：平成24年6月20日
発行者：八上校区まちづくり協議会
人口：2,327名（896世帯）
男1,127名 女1,200名
（平成24年5月末現在）

校区力をアップしよう

八上校区まちづくり協議会
会長 池田 正男



初夏の候、八上校区の皆さまにおかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素、八上校区の活動に格別のご高配を賜り厚く感謝いたします。

さて、4月28日（日）八上校区まちづくり協議会（以下まち協）、平成24年度定期総会において、会長に再任されました。今年度もよろしくご指導、ご鞭撻としてご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

昨年、『やかみ高城』第3号で「二歳のまちづくり」と題して、当まち協を幼児に例え、企画・立案・実践・評価という一連の活動を通して、成長する必要性を述べました。その結果、「ふれあい夏まつり」「敬老会」「親睦運動会」「文化祭」及び「人権・同和教育研究大会」といった基軸事業の充実と各部会が自主的に考え活動する、例えば青色回転灯を装着した車が校区内を走る防犯パトロール（青パト活動）など、新しい多数の活動を展開し、大きな成果が得られました。



平成24年度 八上校区まちづくり協議会定期総会（高城会館大会議室）

状と課題を抽出し、取り組むことだと考えています。

校区の皆さまと共に、諸活動を通して、校区力Ⅱ地域力の向上に努め愛される八上校区まちづくり協議会を目指していきたいと考えています。本年度の各部会での主な事業計画は次の通りです。

- ①企画部
 - ・八上城跡クリーン作戦
 - ・先進地視察研修会
 - ・人権・同和教育研究大会
 - ・八上城ふるさとガイド養成講座（地域の歴史文化を活かしたまちづくり事業）
- ②地域おこし部
 - ・八上校区化石発見体験教室
 - ・ふれあい夏祭り（8月4日（土））
 - ・親子の考古学体験学習
 - ・八上ふるさと塾の開催

- ・篠山情景写真展
- ③福祉部
 - ・敬老会（9月17日（月・祝））
 - ・「認知症」講座
 - ・保健福祉ワークショップ
- ④コミュニティ部
 - ・文化祭（11月17日（土）・18日（日））
 - ・三世代交流事業（わら草履・しめ縄づくり）
 - ・広報誌『やかみ高城』発行年4回（6・9・1・3月）
 - ・ホームページ『やかみ高城』
- ⑤体育部
 - ・親睦運動会（10月7日（日））
 - ・三世代グランドゴルフ（7月22日（日））
 - ・高城山（丹波富士）登山
- ⑥生活環境部
 - ・青パト隊による防犯パトロール
 - ・クリーン作戦
 - ・防災訓練の実施

次に、役員交代があり、新役員、新部長を紹介いたします。

役員紹介

●会長	池田 正男（港）	企画部
●副会長	波多野 元治（八上下）	地域おこし部
●会 計	溝畑 謙二（京町）	福祉部
●事務局 長	大崎 孝夫（糯ヶ坪）	コミュニティ部
●監 事	清水 紀久（小多田一）	体育部
●部 長	酒井 民雄（八上内）	生活環境部
●部 長	池田 正男（港）	
●部 長	柴田 重久（殿 町）	
●部 長	志儀 正己（西八上）	
●部 長	梶村 文敏（渋 谷）	
●部 長	地主 力（糯ヶ坪）	
●部 長	田中 忠司（渋 谷）	

役員紹介



生活環境部長 田中 忠司 体育部長 地主 力 コミュニティ部長 梶村 文敏 福祉部長 志儀 正己 地域おこし部長 柴田 重久 監 事 酒井 民雄 監 事 清水 紀久 事務局 長 大崎 孝夫 会 計 溝畑 謙二 副 会 長 波多野 元治

活動報告

八上校区化石発見体験教室

地域おこし 副部長 大森 作之

5月19日（土）に、「八上校区化石発見教室」を八上小学校で開催しました。これは八上校区まちづくり協議会が地域の「ふれあい交流サロン事業」の一環として、八上小学校PTAと共催で小学校高学年の希望者と保護者の親子で参加する体験学習です。当日は、丹波市山南町の丹波竜発掘調査で出た岩屑を持込んで、更に細かく砕いて化石の探査をするものです。

当日は絶好の晴天で親子約20名の参加を得て、協力者の篠山市教育委員会社会教育・文化財課「太古のいきもの係」と地学研究会「篠山層群をしらべる会」のご指導で実施しました。参加の子供達は、熱心にハ



石を砕いて熱心に調査

ンマーで石を割り注意深く目を凝らして調査を行いました。今、篠山層群は世界から注目をされている地層で、種々の恐竜、哺乳類の祖先、爬虫類・両生類の化石が次々に発見されています。この日は、恐竜の化石断片とトカゲ類・カエルのマイクロ（細小）化石の4個が見つかりました。いつも先入観の無い子供達の方が大人より化石の発見が多い様です。

◆◆◆自治会だより◆◆◆

一人一人の絆で作る自治会

糯ヶ坪北自治会長 柳瀬 敏

糯ヶ坪北自治会は、糯ヶ坪地区の北、京町の西北、篠山川に沿った集落です。堤防には桜並木があり、桜の季節には見事な花を咲かせます。

糯ヶ坪北自治会の歴史を紐といてみると、過去、市営住宅県営住宅と現在の新興住宅で構成されてきました。住民は、70名から80名と記憶しています。

班構成として1組が市営住宅11戸、2・3組が県営住宅で18戸、4組が現在の新興住宅15戸44名でした。かつては、親睦旅行、毎年夏には、盆踊り大会でにぎやかに交流を深めてきました。

その後、約7年前に、市営住宅、県営住宅にそれぞれが移られました。今は、15戸、42名で掃除、草刈



堤防の桜並木

り、人権学習会などで交流はかっています。これからは、住民一人一人と活気ある明るい糯ヶ坪北自治会なれたいと思います。



糯ヶ坪北公民館